



『エンジョイ・ロータリー・ライフ』
～Enjoy Rotary Life～
東京六本木ロータリークラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーの未来は
あなたの手の中に』

～The Future of Rotary is
in Your Hands～

国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年11月9日

No. 15

本日のプログラム

平成21年11月9日

卓話 『日本人はなぜ英語が下手なのか』

社団法人日本英語交流連盟 会長
松平 恒忠 様

プロフィール

1936年東京生まれ。学習院大学卒。日本航空入社。国際業務畠で主として航空協定交渉に従事。チューリッヒ支店長、ロンドン支店長等を歴任。退職後、東洋大学、立正大学、流通経済大学、実践女子短大、東洋学園女子短大講師を歴任。現在、日本英語交流連盟会長のほか、日本フィンランド文化友好協会会長、日本国際青年文化協会理事、日光東照宮責任役員等。



クラブからのお知らせ [11月2日例会]

●会長

本日は上智大学名誉教授アルフォンス・デーケン先生に卓話ををお願いしております。今日のテーマは共通の問題として考えさせられます。どうぞ宜しくお願い致します。

- ・次年度理事候補、次年度会長・幹事候補を告示しました。

●副幹事

- ・2750地区山の手東・西グループ合同のIM開催のお知らせ。
- ・サルガド写真展のご案内。（東京都写真美術館2階展示室で開催中）
- ・東京都立杉並総合高校インターナショナル受入状況について。
- ・ロータリー情報委員会アンケートのお願い。
- ・青年海外協力隊カレンダー購入のお願い。

●ロータリー情報委員会

ロータリーの友11月号、P10からのささやかな善意とP37からの水と衛生に目を向ける特集記事など、水の問題の現状報告を是非ご一読下さい。

●新世代委員会

- ・11月2日・6日、六本木中学校インターナショナルで、工藤会員の会社と山中会長の学校で生徒さん3名を受け入れて頂けることになりました。

●ワイン同好会

- ・11月30日19時より表参道bambooにて、ボジョレーヌーヴォーを楽しむ会を開催致します。申し込みは秋津、松本、中島までお知らせ下さい。

告示

2009.11.2

次年度
(2010.7.1～2011.6.30)

●理事候補者

秋津 寿男
松島 正之
三田 大介
小笠 裕子
大橋 寛治
篠塚 博
鈴木 エドワード
山口 富久
安井 悅子

●会長候補者

篠塚 博

●幹事候補者

山口 富久

●次々年度会長候補者

安井 悅子



東京六本木ロータリークラブ

TOKYO
ROPONGI
ROTARY CLUB



平成21年10月5日

『吉田総理とG20サミット』

上野製薬株式会社 監査役

元駐オーストラリア大使

東京六本木ロータリークラブ会員

深田 宏 様



大磯の旧吉田邸が全焼したという報道に接して、一つの時代が終わったと感じた人は少なくなかったであろう。私達昭和25年度のクラスの者は、白金にあった大臣公邸の使用人のための長屋に、大きな犬と共に合宿することになった。公邸の主は、吉田茂総理兼外務大臣で、折にふれて正式の昼食会を開いて下さったり、都内某所に連れて行って下さったりした。大柄ではないが、いつも堂々として名物の葉巻をたしなんだりしておられた。後日、私が英國での研修中に、吉田さんがロンドンに来られることになった。応援に狩り出された私は、車のドアを開けたり、ヘンリープールでの仮縫いのお伴をしたりした。帰朝後間もなく、その時の慰労ということで、渋谷の麻生太賀吉邸に招かれ、ディナーの席でかしこまっていたところ、たまたまその日に吉田内閣が倒れるという事態が発生し、我々は全く忘れ去られてしまった。

私が手伝っている団体の一つで、荒船亘子さんと一緒に仕事をすることになった。荒船夫人は麻生太郎現首相の妹さんで、いつもお兄さんにそっくりと言われる由だが、吉田総理と共に通しているのは、いつでも堂々としておられることだ。頼もしく、愉快な

ことである。

一つの時代が終る時には、必ず新しいことが始まる。世界的金融危機に対応するために発足したG20サミットがその一つである。1975年のランブイ工會議から主要国首脳會議にかかわった者の一人として、まことに感慨深い。世界のGDPの95パーセントと人口の三分の二を代表するこの会議が、数多くの障害を克服して具体的な成果を生み出すよう心から期待する。

新しい時代には、新しい外交スタンスが求められる。わが国が、一方において米国とのしっかりした関係を維持しながら、他方において東アジアでの政治的経済的協力のための広域的な基盤を形成していくことが、正に焦眉の急になって来ていると考える。



※本文は、平成21年4月、雑誌「霞閣会」に寄稿されたものを転載しました。



■ 親睦活動委員会活動報告 2009年10月26日

「文化を楽しむ秋のスペシャルイベント」 ～芸術の秋満喫～

10月26日の例会終了後、「文化を楽しむ秋のスペシャルイベント」が親睦活動委員会主催で開催されました。今回は森会員にご協力を頂き、森美術館で開催されています「アイ・ウェイウェイ展—何に因って?」を鑑賞しました。入口に行くとすでに艾未未(アイ・ウェイウェイ)氏の直径4m×高さ5.3m、見る角度によって形を変えるクリスタルの大きなシャンデリアが私たちを迎えてくれました。

最初の展示室は「基礎的な形体とボリューム」という空間で身近にある物がボリュームを持って存在している空間でした。2009年の新作「お茶の家」は、プーアル茶葉を20cm立方に圧縮し432個をレンガのように積み上げた物。「中に入ることのできない空想上の茶室」でした。

今でも熟成を続けているそうで、近くに行くとお茶の良い香りがしていました。また、北京オリンピックのメインスタジアム「鳥の巣」の建設プロセスを示す100枚の写真が壁や床にギッシリと貼られている部屋があつたり、天井に大蛇が張り付いている部屋もありました。

しかしその大蛇は大小のリュックサックを組み合わせた物でした。なぜリュックサックなんだろう?と良く見ると、リュックサックの一つ一つに「5-12」と書かれてありました。その「5-12」とは2008年の四川大地震があった日、小学校の崩壊でたくさんの子どもたちが犠牲になりリュックサックが散乱していた事から魂を鎮める為に作ったものだったのです。艾未未(アイ・ウェイウェイ)氏の二度と起きないようにと強いメッセージが込められた作品だと思いました。

次の展示室は、「構造とクラフトマンシップ」という空間で「月の竿笥」「中国の丸太」「フォーエバー自転車」等大きくそして不思議な空間が続いていました。(見て楽しい!)

木材を使ったものは、歴史を持った木材—例えば「中国の丸太」は清時代の寺院に使われていた8本の柱を使用し、また釘を一切使わず細木の工法で束ね合わせて丸太が作られていました。他にもパズル感覚で木と木を組合せ中国地図を作っていたり、薪材を隙間なく積み上げて平行棒の下に直方体を作っていたり、日本の「宮大工の技法と似ているのかな?」と思いました。今回参加出来なかつた皆さん!是非ご覧になってみては如何でしょうか?また親睦活動委員会では、このような企画をしたいと考えておりますのでお楽しみに。

最後になりましたが、森会員をはじめ解説をして下さいました学芸員の片岡さん、そして森美術館のスタッフの皆さんに心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

そしてまた、今回参加して下さった皆様ありがとうございました。





■ ニコニコBOX情報

小笠 裕子さん

アルフォンス・デーケン様、どうぞよろしく
お願い申し上げます。

柏原 玲子さん

晩秋。時には静かに音楽を聴いたり、秋の
夜長を楽しみたいと思います。

小西 恭子さん

デーケン名誉教授の卓話を楽しみにさせ
ていただいております。

安間 百合子さん

デーケン神父さま、本日はありがとうございました。卓話、たのしみにうかがわせて頂
きます。

大橋 寛治さん

デーケン先生、お忙しいところを卓話をお引
き受けいただき誠にありがとうございました。

岡田 達雄さん

お蔭様で、今月GSAは創立10周年を迎え
ます。ありがとうございます。

山中 祥弘さん

アルフォンス・デーケン先生のお話、かね
てよりお聴きしたいと思っていました。

安井 悅子さん

エンジョイ・ゴルフ、今回はトーナメントブ
ロとのラウンドで「プロアマ対戦」をエンジョ
イしました!?片岡さん大変お世話になりました。

杉本 潤さん

寒いですね。

渡邊 滋さん

秋が深まりましたね。
「山門をぎいと鎖すや秋の暮」

正岡子規

■ 次回のプログラム

平成21年11月16日
**卓話 『百貨店の店頭から見た
最近の消費動向について』**
J.フロントリティリング株式会社
代表取締役社長兼CEO
奥田 務 様

1939年三重県生まれ。1964年慶應義塾大学法学部卒業、株式会
社大丸入社。1997年株式会社大丸 取締役社長、2003年同社 取締
役会長兼CEO。2007年9月より現職。

日本百貨店協会副会長など。



11月2日の例会出席率（暫定）

例会出席者数 32名

例会出席率 67%

例会参加者数 38名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリークラブ

会長 山中 祥弘 幹事 三田 大介

広報・週報
委員長 片岡 雅敦

広報・週報
副委員長 渡辺 美智子

事務局) 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>